

ななくり

藤田保健衛生大学七栗サナトリウム広報委員会編集 発行人 園田 茂
 〒514-1295 三重県津市大鳥町4 2 4 番地の1 電話 059-252-1555 (代表)
 ホームページ <http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/> F A X 059-252-1383

緩和ケア病棟看護長の挨拶

今年度9月21日より緩和ケア病棟の看護長になりました飯田正子です。

緩和ケアとは、特別なケアではなく苦痛をもっている患者様すべてに提供できるケアであり看護の原点であると思っています。

患者様やご家族が心からいい人生だったと振り返ること

ができるよう緩和ケアスタッフが全力でお手伝いしたいと考えています。

看護長として患者様、ご家族が安心して入院生活ができるよう配慮すること、病棟スタッフが働きやすい環境をつくり調整していくことも役割だと感じています。



緩和ケア病棟とは

緩和ケアは、がんの痛みなどの不快な症状を取り除くことによって、充実したときをすごしていただけるようになることを目的としています。患者さまやご家族のご意志を尊重し、今を生きていることの喜びや、やすらぎを感じていただけるようなケアをめざしています。

七栗サナトリウム緩和ケア活動の4本柱

- 1 全人的医療の実践
- 2 癒しの環境構築
- 3 緩和ケアNSTの設立
- 4 コミュニティーの導入

七栗サナトリウム 緩和ケアの歴史

1997年7月 緩和ケア病棟認可 大学病院及び三重県で初めての認可

2006年6月 日本医療機能評価機構 付加機能 緩和ケア機能認定取得

緩和ケアには病棟コンシェルジュがいます。患者さま・ご家族からの要望を聞き改善策を考えて実現できるよう努めています。医師と患者さま、看護師と患者さまをつなぐ橋渡しの存在です。少しでも家庭に近い雰囲気を作るため癒しの環境を心がけています。環境作りのリーダーとしての役割も担っています。より良い病棟作りと患者さまに喜ばれる環境を提供できるよう努めていきたいです。



緩和ケア病棟では患者さまの要望を実現すべくコンシェルジュを中心にいろいろな活動を行っています。



ひとりごと
患者さま、ご家族や面会の方またスタッフがいろいろな思いや気持ちを自由に記入してもらっています。



臭いが気になる患者さまや精神的に不安がある患者さまに対しアロマセラピーを導入しています。アロマポットで消臭効果やリラックス効果を促しています。また下肢のむくみやだるさに対してはアロママッサージを行っています。



コミュニティドームでのクリスマス会の様子

コミュニティドームでは毎週水曜日14時より恒例のお茶会を催しています。患者さまやご家族の方々が集い語り合ったり音楽鑑賞を楽しんでいます。また、年間行事として節分、おひなさま、お花見、花火大会、お月見、クリスマス会など行っています。また患者さまのご要望に応えコンサートやバーベキューなどもしています。

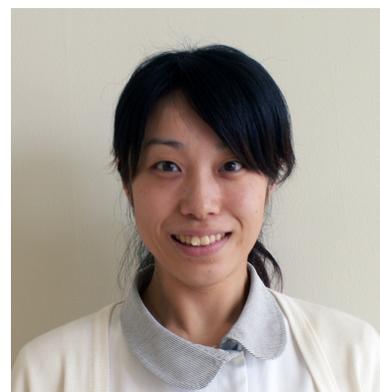
緩和ケア病棟の看護師紹介



上濱光代

1F緩和ケア病棟は、スタッフ同士の仲が良く、笑顔が絶えない病棟です。尊敬する先輩ナースに囲まれ、仕事上でのサポートはもちろんのこと、プライベートでも人生のアドバイスを受けながら、日々頑張っています。患者様やご家族の方とのコミュニケーションを大切にし、一人一人の「声」に耳をかたむけて、癒し環境の中での安心した入院生活、「患者中心の看護」を心がけています。

私は緩和ケア病棟に勤務して6年目の看護師です。緩和ケア病棟は、患者様が最期の時を過ごされる場所です。就職し色々な人と関わっていく中で患者様から沢山の事を学ばせていただき看護師としてだけでなく人間として成長する事が出来ました。その中でも特に印象に残っていることはイベント係りとしてボランティアさんと関わったことです。一般病棟と違い、緩和ケア病棟は医療スタッフだけでなく家族やボランティアとの関わりも大切であると感じました。これからも沢山の人の関わりを大切にして看護に生かしていきたいと思えます。



山下志保

三重中勢緩和ケア研究会開催のお知らせ

2006年6月にがん対策基本法が可決され、医療従事者のみならず、がん治療に悩む患者さまやその家族、さらには県民の皆さまにおかれましても今後ますます緩和ケアに対する関心が高まるものと予想されます。それに伴い、より質の高いがん治療を実践するために県全体における早急な緩和ケア体制の確立が求められています。そこで、三重県中勢地域の各施設や医療従事者間における情報交換や情報の共有化を図るために、「三重中勢緩和ケア研究会」を立ち上げることとなりました。つきましては、下記の要領で第1回目の研究会を開催いたします。

日時：平成18年12月1日(金)18時30分～20時30分

会場：三重県生涯学習センター4階大研修室

内容：受付 18時～18時30分

第一部 18時30分～19時 症例検討 2演題

第二部 19時15分～20時30分

特別企画 公開討論“三重県の緩和ケアを考える”

対象者 中勢地域(鈴鹿、亀山、津、松阪、伊賀、名張)の医療関係者ならびに緩和ケアに関心のある方

参加費は無料です。

病院からのお知らせ

外来医師担当表

平成18年11月1日 現在

	月	火	水	木	金	土
内 科	松本教授	松本教授	菊池助教授	松浦医師	松浦医師	※交代制
外 科	東口教授	伊藤助教授	東口教授	村井医師	森居医師	伊藤助教授
リハビリテー ション科	園田教授	鈴木助教授	岡崎医師	山中医師	岡本医師	細川医師

※ 内科土曜日は松本教授・菊池助教授・松浦医師が交代で診察します。

七栗サナトリウム地域講演会報告

平成18年10月12日(木)13時30分～15時

津市立榊原公民館

演題「運動について」

リハビリテーション医学講座 教授 病院長 園田茂
市民大学榊原学級と共催

平成18年10月20日(金)10時～11時

七栗産業会館

演題「上手に薬を使いましょう」

薬剤部 係長 福浦久美子
庄田町いきいきサロンと共催

平成18年10月27日(金)13時30分～15時

津市立戸木公民館

演題「転倒予防について」

理学療法士 和田陽介
戸木公民館市民大学講座と共催

看護師募集のお知らせ

藤田保健衛生大学七栗サナトリウムでは看護師を募集しています。

お気軽にお問い合わせください。詳細・お問い合わせ先は

〒514-1295 三重県津市大鳥町424番地-1

七栗サナトリウム 看護部 部長 近藤恵美子

業務課 人事担当 前川幸子

電話 059-252-1555(代表) FAX 059-252-1383

E-mail: hp-hp4@hp.fujita-hu.ac.jp